



4

し どうなかまち お やまちょうせん
市道中町御山町線

コミュニテイ道路

福島県福島市本町、置賜町、万世町

福島市は、県の中北部にあり、吾妻山系、阿武隈山系に囲まれた盆地に位置する福島県の政治、経済、文教の中心の街である。本市には東北一を誇る飯坂温泉郷があり、高湯温泉など素朴な温泉も多く、いで湯の里を形成している。〔文化・観光〕信夫文知摺、岩谷観音、磐梯吾妻スカイライン、いで湯の里、福島わらじまつり（8月1、2日）



この道路は、福島市の中心部、駅から東へ四〇〇メートルに位置し、専門店が数多く集まっている商店街通りになっている。

この商店街は、以前は歩道が狭く混雑時には通行人は車道にはみ出して歩き、危険なうえ商業活動も停滞気味だった。そこで人と車の混在を解消し、うるおいと親しみのある商店街を形成するため、車道を一方通行にしたうえで蛇行させ、歩道は幅をひろくとり、歩行者が安全、快適に通行できるコミュニテイ道路として整備した。

この道路は「陽と風の流れる通り」をメインテーマにオリジナルなデザインでさまざまなファニチャーが設置されている。また、歩車道は御影石畳で、ところどころに彫刻がおかれ、市民のふれあい、やすらぎの場として親しまれている。

